お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-fresco.com/

お客様ご相談センター

0570-011874
ナビダイヤル　市内通話料金でご利用いただけます

受付時間　9:00～17:00　月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）
- 携帯電話・PHSでのお問い合わせ　Tel (06)6356-2451
- ファクシミリでのお問い合わせ　Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

IH炊飯ジャー保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	NP-EC10/NP-EC18
●お客様　お名前	☎
ご住所	〒
●お買い上げ日 年　月　日	●販売店名・住所
保証期間 お買い上げ日より **本体1年**	☎

修理メモ

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車輌、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
   (ト) 消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号　☎(06)6356-2391

愛情点検　長年ご使用のIH炊飯ジャーの点検を！

こんな症状はありませんか
- ご使用中、電源コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある
- 炊飯中、底部のファンが回っていない
- その他の異常や故障がある

▶ **ご使用中止**　こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

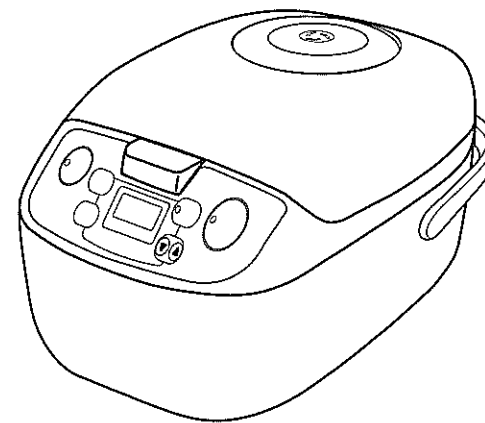
NP-EC

ZOJIRUSHI

家庭用

IH炊飯ジャー
極め炊き（きわめだき）

型名 NP-EC10型 1.0Lサイズ
NP-EC18型 1.8Lサイズ

取扱説明書

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

お使いになるまえに

安全上のご注意　必ずお守りください

●ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告　取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが、想定される内容を表します。

注意　取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が、想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

注意　△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁止　⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指示　●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

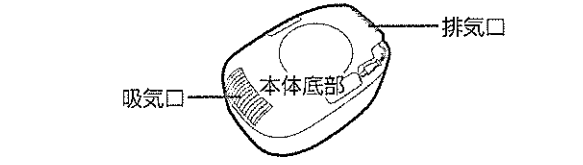
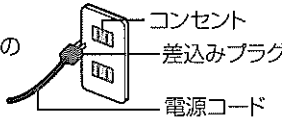
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

⚠ 警告

分解禁止　**改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない**
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

ぬれ手禁止　**ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない**
感電やけがをすることがあります。

禁止　**子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない**
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止　**電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止　**電源コードを傷つけない**
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止　**交流100V以外では使用しない**
火災・感電の原因になります。

必ず実施　**差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む**
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

水ぬれ禁止　**水につけたり、水をかけたりしない　本体内部にも水を入れない**
ショート・感電の恐れがあります。

接触禁止　**蒸気口に手を触れない**
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

禁止　**吸・排気口やすき間にピンや針金および金属物などの異物を入れない**
感電や異常動作してけがをすることがあります。

禁止　**炊飯中は絶対にふたを開けたり移動させない**
やけどをする恐れがあります。

必ず実施　**定格15A以上のコンセントを単独で使う**
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施　**差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく**
火災の原因になります。

⚠ 注意

接触禁止　**使用中や使用直後は、高温部に触れない　またふたを開けるときの蒸気、ご飯をほぐすときには手がなべなどに当たらないように注意する**
やけどの原因になります。
特に放熱板・なべなどの金属部

禁止　**水のかかるところや、火気の近くでは使用しない**
感電・漏電や変形の原因になります。

禁止　**壁や家具の近くで使わない　キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにする**
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

必ず実施　**お手入れは冷えてから行う**
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

必ず実施　**差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く**
感電やショートして発火することがあります。

接触禁止　**本体を持ち運ぶときは、プッシュボタンに触れない**
ふたが開いて、けがややけどをすることがあります。

禁止　**専用なべ以外は使用しない**
なべが過熱したり、異常動作の原因になります。

禁止　**不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない**
火災の原因になります。

プラグを抜く　**使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く**
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施　**電源コードを巻き取るときは差込みプラグを持って行う**
差込みプラグが当たって、けがをすることがあります。

医師に相談　**心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよくご相談ください**
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

お願い

■**磁気に弱いものを近づけない**
テレビ・ラジオなどは、雑音の入る恐れがあります。
キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープなどは、記憶が消える恐れがあります。

■**本体（特に蒸気口）には、ふきんなどをかけない**
本体やふたの変形、変色の原因になります。

■**なべに、キズのつくような器具を入れない**
なべにキズがついたり、うまく炊けない原因になります。

■**他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない**
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

■**水をかけたり水分を含んだものの上に置かない**
感電や故障の原因になります。

■**本体庫内やなべに異物（ご飯粒や米粒など）がついたまま使用しない**
うまく炊けない原因になります。

■**蒸しものなど炊飯・保温以外の用途に使用しない**
蒸気口などが詰まる原因になります。

■**吸・排気口をふさぐような場所（じゅうたんやビニール袋、アルミ箔などの上）で使用しない**
故障の原因になります。

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

各部のなまえと扱い方

本体

放熱板

蒸気口ケース
●炊飯時に蒸気が出て高温になるので注意してください。

ふたパッキン

ふた

プッシュボタン
ふたを開けるときに押す

蒸気口

なべ

ハンドル

差込みプラグ

排気口（本体裏側）

センターセンサー

吸気口（本体底部）

付属品

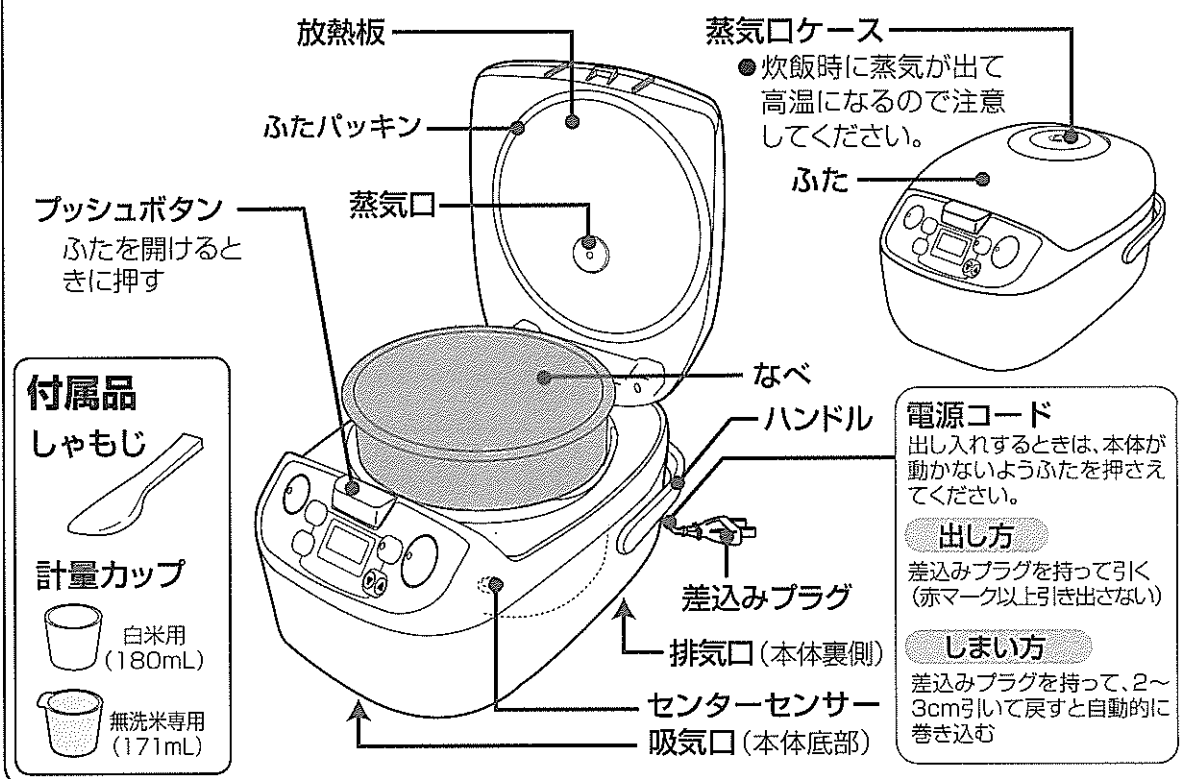
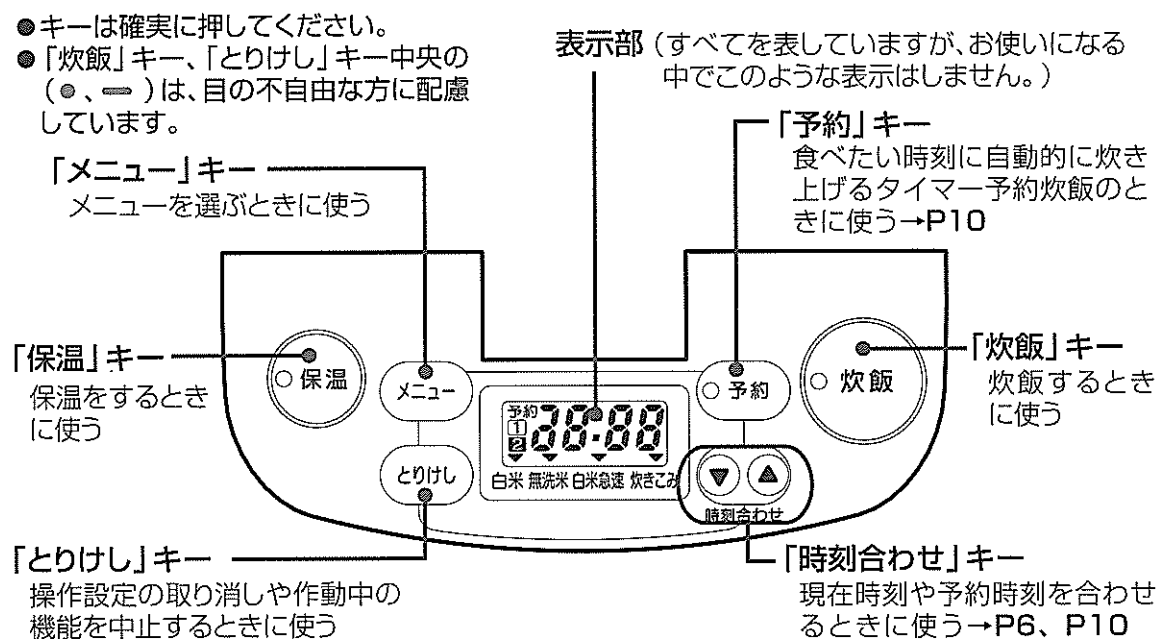
しゃもじ

計量カップ
白米用（180mL）
無洗米専用（171mL）

電源コード

出し入れするときは、本体が動かないようふたを押さえてください。

出し方
差込みプラグを持って引く（赤マーク以上引き出さない）

しまい方
差込みプラグを持って、2〜3cm引いて戻すと自動的に巻き込む

操作部

おいしく炊いて・おいしく保温

おいしく炊く

米を正しく計る

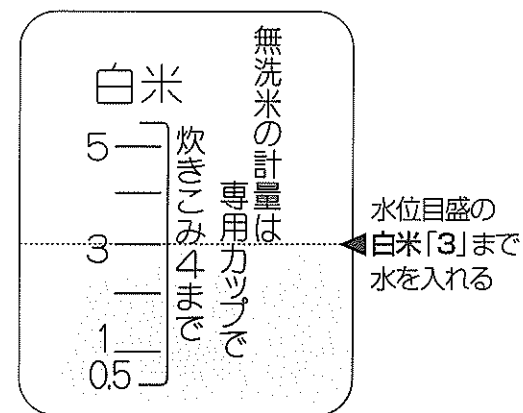
必ず付属の計量カップすりきりで計ります。計量米びつや市販のカップ（200mL）では、差が出ます。

手早く洗う

1回目は、たっぷりの水で手早く洗って、水をすぐに捨てます。このあと、4〜5回水をかえ、ぬか分をよく洗い流します。

正しく水加減をする

米の種類	水　加　減
軟質米 胚芽精米	水位目盛どおり
新米	水位目盛より少なめ
古米 硬質米	水位目盛より少し多め

例：白米・無洗米とも3カップのとき

●例の水位目盛は1.0Lサイズ

アルカリ度の強い水を使わない

黄変したり、べたついたご飯になります。

炊き上がったら、すぐにほぐす

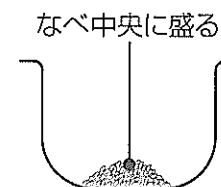
余分な水分が逃げて、ふっくらおいしくなります。

おいしく保温

なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能をお使いください。
保温機能を使わずになべの中でご飯を保存するといやなにおいの原因になります。

ご飯の乾燥・いやなにおい・変色を防ぐためにこのような保温はしない

- ご飯のつぎたし
- 冷めたご飯からの保温
- 炊きこみ、おこわなどの具や調味料を加えて炊いたご飯
- コロッケ・みそ汁などご飯以外のもの
- 12時間以上
- しゃもじを入れたまま
- 差込みプラグを抜いた状態、または、保温を取り消した状態でなべの中にご飯を入れたままでの放置

少量のご飯は、なべ中央に盛る

時刻の合わせ方

時計は24時間表示です。室温などにより多少誤差を生じることがあります。
時刻がずれているときは、次の手順で合わせてください。
●時刻がずれていると、予約した時間に炊き上がりません。
●炊飯・保温・タイマー予約炊飯中は、時刻合わせできません。

例：現在時刻が15:01で、表示が14:58のとき

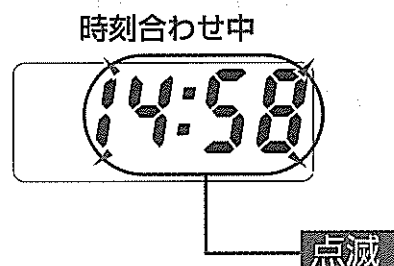
1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む

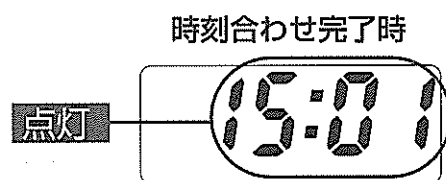
2 「時刻合わせ」キーの▲を押し、表示を現在時刻に合わせる

時刻表示が点滅する

▲キー：1分単位で進む
▼キー：1分単位で戻る

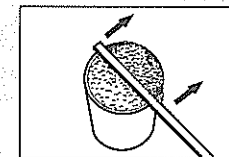
●押し続けると10分単位で早送りができます。

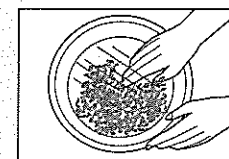
●5秒たつと、もとの状態に戻ります。

3 点滅が点灯にかわると時刻合わせ完了

現在時刻に合わせたあと、3秒たつと点滅が点灯にかわる

ご飯の炊き方

基本的な炊き方

1 付属の計量カップで米を計る

白米用の計量カップ（180mL）すりきり1杯ずつ

2 米を洗って、水加減をする

水平な所で、メニューに合ったなべの水位目盛に合わせる
→　P9「炊き方メモ」参照
米を平らにならす
●水にひたさなくてもすぐに炊けます。ひたしておくと、少しやわらかめに炊き上がります。

3 なべを本体に入れてふたを閉め、差込みプラグを差し込む

なべ外側や本体庫内の水分や異物をふき取り、なべを入れる
●なべを入れずに「炊飯」キーを押すと、ブザーが鳴り、「H04」のエラー表示が出ます。

4 （メニュー）で、メニューを選ぶ

●キーを押すごとに、「▼」を移動させてメニューを選ぶ
●キーを押し続けると、早送りができます。
●「白米」・「無洗米」は、一度選んで炊飯すると、次に選び直して炊飯するまで記憶されます。
●白米急速：白米を早く炊きたいときに選びます。少しかためになります。

白米　無洗米　白米急速　炊きこみ

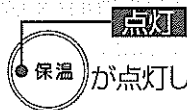
5 （炊飯）を押す

炊飯ランプ（炊飯）が点灯し、炊飯開始のブザーが鳴る
むらしになると、炊き上がりまでの残り時間を表示する

ご飯の炊き方 つづき

基本的な炊き方

6 炊き上がりのブザーが鳴り、保温に切りかわったら すぐにご飯をほぐす

炊き上がると自動的に保温に移り、保温ランプ（保温）が点灯し、1時間単位で保温経過時間を表示する

すぐにほぐして余分な水分を逃がし、ご飯のかたまり・べたつきをおさえる

- なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能をお使いください。
  保温機能を使わずになべの中でご飯を保存するといやなにおいの原因になります。
  → P5「おいしく保温」参照
- 保温中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの▲または▼を押してください。
  もう一度「時刻合わせ」キーを押すと、保温経過時間に戻ります。戻さない場合は、次に炊飯しても保温経過時間を表示しません。切りかえは、保温中しかできません。
- 保温を取り消して、再び保温にすると「0h」の表示に戻ります。

7 使用後は（とりけし）を押し、差込みプラグを抜く

炊き上がりまでの時間の目やす

メニュー	時間
白米	約40〜50分
無洗米	約40〜50分
白米急速	約25〜35分
炊きこみ	約1時間〜1時間10分
発芽玄米	約40〜50分

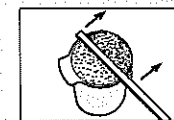
- 電圧100V・室温20℃・水温18℃の場合。
- 時間は炊飯をはじめてから保温になるまでの時間です。また電圧・室温・季節・水加減などによりかわります。
- 炊きこみは、米に調味料をしっかり含ませおいしく炊き上げるため、炊き上がりまでの時間が長くかかります。（予熱の時間が約30分かかります。）

お願いとお知らせ

- 炊き上がりが悪くなるため、炊飯中にふたを開けないでください。
- 連続して炊くときは、本体やふたを人肌程度に冷ましてください。熱いとうまく炊けません。
- 故障の原因になるため、空だきはしないでください。
- 炊飯の状態により、炊き上がったご飯の底面がうすく焦げることがあります。
- 米をつつみこんで炊くために、ご飯の中央部がややくぼむことがあります。

無洗米の炊き方

1 付属の計量カップで無洗米を計る

無洗米専用の計量カップ（171mL）すりきり1杯ずつ

2 無洗米のひと粒ひと粒が水になじむように2〜3回優しくかき混ぜてから、水加減をする

水平な所で、メニューに合ったなべの水位目盛に合わせる　→　下記「炊き方メモ」参照

米を平らにならす

- 無洗米は、精米製法などにより米の表面にデンプン質が多く残っている場合があります。米のデンプン質で、水が白くにごっていると焦げ・ふきこぼれ・炊き上がりが悪くなる原因になります。白くにごるときは、1〜2度水を入れかえてすすぎます。
- 調味料を加えて炊くときは、なべの底からよくかき混ぜます。
- 水にひたさなくてもすぐに炊けます。ひたしておくと、少しやわらかめに炊き上がります。

3 （メニュー）で無洗米を選ぶ

4 （炊飯）を押す

炊き方メモ

無洗米をお使いになる場合は
→　上記「無洗米の炊き方」参照。水位目盛は、普通精白米の場合と同じです。

- 米の計量は、付属の計量カップを用い、すりきりで計る
  普通精白米、玄米、発芽玄米→「白米用」の計量カップで　無洗米→「無洗米専用」の計量カップで
- 「炊きこみご飯」を炊く場合、無洗米をお使いになる場合でも 炊きこみ メニューを選んで炊いてください。また無洗米を使って他のメニュー（下記の「麦混ぜご飯」など）を炊く場合は 無洗米 メニューを選んでください。他のメニューを選ぶと、ふきこぼれたりうまく炊けない原因になります。

炊きこみご飯

項目	内容
米	1.0Lサイズでは0.5〜4カップの間で、1.8Lサイズでは2〜6カップの間で炊いてください。超えた量で炊くとあふれたり、うまく炊けないことがあります。
水加減	白米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	炊きこみ を選びます。
具	具の量は、米の質量（重さ）の30〜50%が適量です。多すぎるとうまく炊けないことがあります。（米1カップは約150g）　具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。

調味料はだし汁や水などで薄めて米に加え、水加減したあと、なべの底からよく混ぜます。米に直接調味料を加えたり、なべの底からよく混ぜない場合、焦げがきつくなったり、うまく炊けない原因になります。

麦混ぜご飯

項目	内容
水加減	白米 の水位目盛より少し多めに合わせます。
メニュー	白米 を選びます。

押し麦を混ぜる割合は炊飯量の20%までにしてください。多いと、炊けない場合があります。
例：1カップのときは、米0.8カップ、押し麦0.2カップ

胚芽精米

項目	内容
水加減	白米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	白米 を選びます。

洗米は胚芽が取れないよう優しく、手早く洗います。（胚芽は取れやすいため）

発芽玄米（市販の発芽玄米を使用する場合）

項目	内容
米	1.0Lサイズでは0.5〜4カップの間で、1.8Lサイズでは2〜8カップの間で炊いてください。発芽玄米だけ、または発芽玄米と白米を混ぜ合わせて炊きます。
水加減	白米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	白米 を選びます。

発芽玄米の種類によっては、ふきこぼれたり、うまく炊けない場合があります。
発芽玄米のタイマー予約炊飯や30分以上のつけおきはしないでください。発芽玄米は水分を吸収しやすいため、うまく炊けない場合があります。
発芽玄米機を使用して作った発芽玄米をお使いになる場合の炊き方は、発芽玄米機を販売しているメーカーに直接問い合わせてください。

タイマー予約炊飯

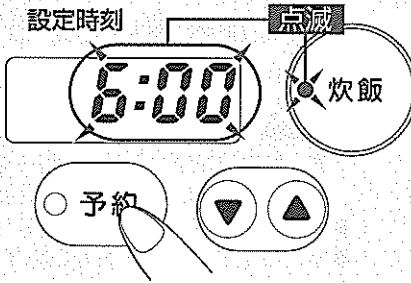
●食べたい時刻に自動的にご飯を炊き上げます。2つの予約時刻を「予約1」と「予約2」で記憶します。

例：7:30 に炊き上げたいとき

●タイマー予約のまえに、現在時刻が合っているか確認してください。→ P6

1 予約 を押して、「予約1」を選ぶ

「予約1」に設定されている「6:00」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する

●もう一度押すと「予約2」の「18:00」が表示されます。

2 メニュー で、炊きたいメニューを選ぶ

●「白米急速」・「炊きこみ」のタイマー予約炊飯はできません。

3 ▲または▼で、炊き上げたい時刻に合わせる

▲キー：10分単位で進む
▼キー：10分単位で戻る
●押し続けると10分単位で早送りができます。

7:30

4 炊飯 を押す

炊飯ランプが消灯し、炊き上げたい時刻「7:30」と予約ランプが点灯

ブザーが鳴る

●**「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。**

お知らせ

●タイマー予約炊飯を取り消すときは、「とりけし」キーを押してください。
●予約中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの▲または▼を押してください。
●具や調味料を加えた状態でのタイマー予約炊飯はしないでください。具が腐敗したり、調味料が沈殿してうまく炊けないことがあります。

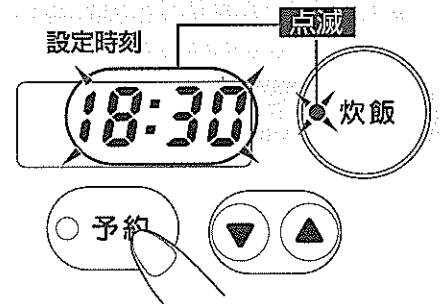
記憶された時刻で炊く

●予約した時刻は、「予約1」と「予約2」に記憶されています。前回と同じ時刻で予約するときは、時刻合わせの必要はありません。

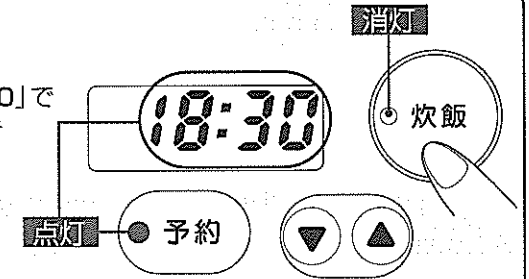
例：「予約1」に7:30、「予約2」に18:30が記憶されていたとき

1 予約 を押して、「予約1」または「予約2」を選ぶ

「予約1」に設定した「7:30」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する

●もう一度押すと「予約2」に設定した「18:30」が表示されます。

2 メニュー で、炊きたいメニューを選ぶ

3 炊飯 を押す

●予約できました。

タイマー予約炊飯のおすすめ時間

メニュー	普通の米	無洗米
白　　米	55分～13時間まで	55分～13時間まで

お知らせ

●タイマー予約炊飯のときは、少しやわらかめに炊き上がります。
●タイマー予約炊飯のときは、炊き上がりまでの残り時間を表示しません。
●おすすめ時間未満で設定すると、ブザーが鳴り、すぐに炊飯をはじめます。
●夏場など室温が高いときは、米のひたしすぎによる腐敗を防ぐため、なるべく13時間以内（無洗米は8時間以内）で設定してください。
●発芽玄米のタイマー予約炊飯はしないでください。発芽玄米は水分を吸収しやすいため、うまく炊けない場合があります。

お手入れ

●必ず差込みプラグを抜き、本体・なべが冷えてから行ってください。
●シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類（ナイロン・金属製など）・漂白剤などを使わないでください。

外側のお手入れ

せっけん液を含ませたあと、固くしぼったふきんでふく
操作部は乾いたふきんでふく
プッシュボタンの周囲に生米などが入ったときは竹ぐしやつまようじで必ず取り除く
●化学ぞうきんを使うときは、強くふいたり長い時間触れさせないでください。

内側のお手入れ

ふ た
ふたをしっかり持ち、固くしぼったふきんでふく
ふたの内側についたおねばやご飯粒をきれいにふき取る

センターセンサー
固くしぼったふきんでふき取る
生米や異物が詰まっているときは、竹ぐしやつまようじで取り除く

プッシュボタン
プッシュボタン付近に落ちたご飯を取り除く
●ふたが開かなくなることがあります。

本 体

しゃもじ・なべのお手入れ

スポンジなどのやわらかいもので洗う
汚れが気になる場合は中性洗剤（食器用洗剤）を使って洗う

お願い **なべのフッ素皮膜は傷がつくと、はがれる原因になりますので、ていねいなお取り扱いをお願いします。**
フッ素皮膜を傷めないために次のことをお守りください。
■スプーンや茶わんなどを入れて洗わない
■みがき粉やたわしなどで洗わない
■酢は使わない
■調味料を使ったときは早めにお手入れする

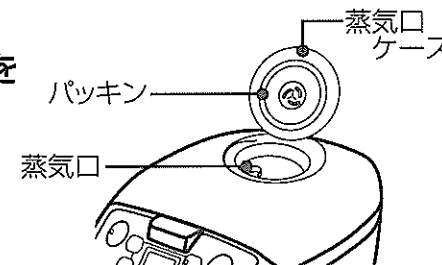
お知らせ
なべのフッ素皮膜は使用により消耗します。
●色むらができたり、はがれることがありますが、性能や衛生上の支障や、人体への影響（害）はありません。
●フッ素皮膜のはがれが気になるときや、なべが変形したときは購入できます。

お手入れ　交換部品

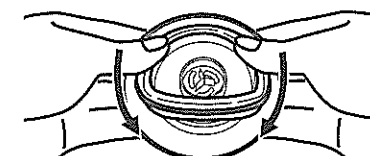
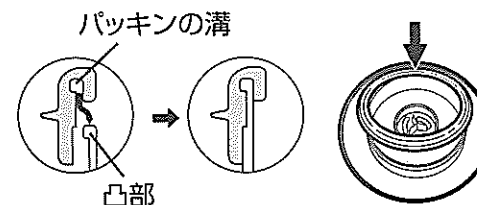
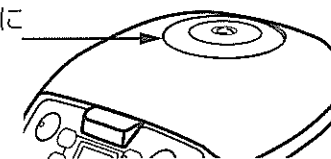
蒸気口と蒸気口ケースのお手入れ

●炊きこみ炊飯をして蒸気口やパッキンに油分などの汚れが付着していると、蒸気口ケースがはずれやすくなります。

1 蒸気口ケースとパッキンを水洗いする。汚れが気になる場合は中性洗剤（食器用洗剤）を使って洗う

2 蒸気口ケース、パッキン、蒸気口（本体）を水けをよくしぼった布でふく

3 お手入れ後は、次の要領で蒸気口ケースにパッキンを取りつける

①パッキンの溝を蒸気口ケースの凸部（一ヵ所）に差し込む

②順次外周をパッキンの上から指で押し、パッキンの溝を蒸気口ケースの凸部に確実に差し込む

4 パッキンを取りつけた蒸気口ケースは、傾きがないように、蒸気口にきっちりと押し込む

交換部品

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有償）してください。
●交換の際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

部品名	部品番号
な　べ（1.0Lサイズ）	B238
な　べ（1.8Lサイズ）	B239
しゃもじ	SHAKN
白米用計量カップ	61-5784
無洗米専用計量カップ	61-7824

故障かなと思ったとき

●修理のお問い合わせまえに、一度お調べください。

	症　状	●お調べいただくこと
炊飯	ご飯が、かたい やわらかい	●傾いた場所で水加減をすると、水量が多くなったり、少なくなったりして、ご飯のかたさがかわります。 ●銘柄、産地、保存期間（新米・古米）などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●室温・水温などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●タイマー予約炊飯をすると、ご飯がやわらかくなることがあります。 ●白米急速炊飯をすると、ご飯がかためになります。 ●なべが変形していませんか?
	ご飯が、ひどく焦げる	●なべの底やセンターセンサーにご飯粒や米粒などの異物がついていませんか? ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか? ●なべが変形していませんか?
	炊飯中にふきこぼれる	●蒸気口ケースが正しくセットされていますか? ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか? ●なべが変形していませんか?
	炊飯できない キー操作できない	●差込みプラグをコンセントに差し込みましたか? ●表示部に「E01」、「E02」など表示していませんか?　→　P15「こんな表示をしたとき」参照 ●なべが入っていますか?　→　なべを入れてください。
	炊飯・保温中に「ジー」と音がする	●マイコンが火力調節をしている音です。
	炊飯・保温中に「ブー」と音がする	●内部の熱を外へ出すために、ファンが回っている音です。
	ふたと本体の間から蒸気がもれる	●ふたパッキンが切れていないかを調べてください。
保温	保温中、ご飯がにおう 変色する 乾燥する ひどくつゆがつく	●12時間以上の保温をしていませんか? ●少量のご飯を保温していませんか? ●しゃもじを入れたまま保温していませんか? ●冷めたご飯をあたため直していませんか? ●炊き上がったご飯をよくほぐしましたか?　→　炊き上がったご飯をよくほぐしてください。 ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか? ●米や水の種類により、炊き上がり後のご飯が黄色くみえることがあります。 ●炊きこみご飯を炊いたあとは、においが残ることがあります。→　念入りになべを洗ってください。 ●なべの中でご飯を保存する場合に、保温機能を使わずにそのまま放置していませんか?保温機能を使わずにそのまま放置するといやなにおいの原因になります。　→　P5「おいしく保温」参照
	保温経過時間表示しない	●現在時刻を表示していませんか?　→　「時刻合わせ」キーを押して表示を切りかえてください。　→　P8「基本的な炊き方6」参照
予約	予約をすると すぐに炊飯がはじまる	●現在時刻は合っていますか?　→　時計は24時間表示です。もう一度、調べ直してください。 ●タイマー予約炊飯のおすすめ時間未満に設定した場合は、すぐに炊飯がはじまります。
	予約時刻に炊けない	●現在時刻は合っていますか?　→　時計は24時間表示です。もう一度、調べ直してください。
	予約できない	●タイマー予約操作の最後に「炊飯」キーを押しましたか?　→　「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。 ●「7:00」が点滅していませんか?　→　時刻合わせをしないと予約を受けつけません。　→　P6「時刻の合わせ方」参照
その他	停電が 起こったら	●ご飯を炊きながら、電気ポットで湯を沸かしたり、電子レンジをお使いになると定格電流を超えてブレーカーが下りることがあります。→　炊飯ジャーは単独のコンセントでお使いください。ブレーカーを復帰させたとき、停電時間が10分未満なら継続して炊きはじめます。

こんな表示をしたとき

	表　示	●お調べいただくこと
エラー表示	E01　E02　E07	●故障です。→　お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
	E06	●異常な電圧が入った場合、故障防止のために動作を停止します。→　コンセントの定格電圧を確かめて、正しい電圧または別のコンセントをお使いください。
	H04	●なべの入れ忘れです。→　なべを確実に入れてください。
	H01　H02	●ふたセンサーまたはセンターセンサーが高温になっています。→　「とりけし」キーを押し、ふたを開け約15分間冷ましてください。（やけどにご注意ください。）
	表示が消えた 7:00 が点滅する	●内蔵のリチウム電池が切れています。 差込みプラグを抜くと表示や記憶（現在時刻・メニュー・保温状態）は消えますが、差込みプラグを差し込み、時刻を合わせ直すと通常どおり使えます。 取りかえられる場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご依頼ください。有償で電池をお取りかえいたします。
	表示がおかしくなる	●差込みプラグをいったん抜いて、もう一度差し込んでください。→　「7:00」が点滅しますので、時刻を合わせ直してください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

仕様

型　名		NP-EC10	NP-EC18
炊飯容量（約L） [ ]内はカップ数	白米・白米急速	0.09~1.0　[0.5~5.5]	0.18~1.8　[1~10]
	無　洗　米	0.09~0.94　[0.5~5.5]	0.17~1.71　[1~10]
	炊きこみ	0.09~0.72　[0.5~4]	0.36~1.08　[2~6]
定格		交流100V 1070W 50/60Hz	交流100V 1290W 50/60Hz
炊飯方式		IH（誘導加熱）方式	IH（誘導加熱）方式
電源コードの長さ		1.0m（コードリールつき）	1.0m（コードリールつき）
外形寸法（約cm）		幅26×奥行36×高さ19	幅29×奥行39×高さ23
質量		約3.1kg	約4.0kg
最大炊飯容量		1.0L	1.8L
区分名		B	D
蒸発水量		63.5g	92.1g
年間消費電力量		121.6kwh/年	186.7kwh/年
一回当たりの炊飯時消費電力量		209wh	264wh
一時間当たりの保温時消費電力量		30.2wh	37.7wh
一時間当たりのタイマー予約時消費電力量		1.06wh	1.06wh
一時間当たりの待機時消費電力量		0.94wh	0.94wh

●特定地域（高い山・厳寒地）においては、所定の性能が確保できないことがあります。
こうした場所での使用はなるべくおさけください。

●日本国内交流100V専用（定格100V以外の電源では使用できません。）